



無所属・無党派

さいたま市議会議員

# 川村 準

10月号③

じゅん

## 市議会レポート

〒336-0017

南区南浦和1-27-11-107

携帯 090-1404-2151

junkawamura1923@gmail.com

### 学生に自習場所がない？

### 教育委員会に需要調査を要望

学生の方から、図書館での自習スペースが少なすぎる、との声が寄せられました。調べてみると、南区は最大の人口を持つものの図書館の自習席がありません。私は、抜本的な対策を求め、自習席を作ることを念頭に、まず自習席の需要がどれくらいか調査を要望しました。

### 人口最大の南区にない自習席

さいたま市のほとんどの図書館は、厳密には「持ち込み」の勉強は禁止となっています。所蔵されている「図書資料」の勉強は可能です。一方、受験勉強など参考書を「持ち込む」勉強は、図書資料の閲覧でないため禁止との

ことです。しかし、実際は「持ち込み」の勉強も認められているケースが多く、そもそも図書館は「持ち込み」の勉強も出来るようスペースや座席を確保しておくべきだ、というのが私の考えです。そして、市内にも

「持ち込み」の勉強が可能な図書館は中央図書館、大宮図書館、北図書館、大宮西部図書館、岩槻図書館、三橋分館と6館あります。一方で、南区は人口が最も多いのにもかかわらず、正式に

### 最寄りに自習席の確保を

中学生や高校生になると、図書館での試験勉強や受験勉強の需要が高くなります。学生の方からは、武蔵浦和図書館が家から一番近いが「持ち込み」勉強が可能な浦和駅東口の中央図書館までわざわざ

行っている、との相談もいただきました。特に受験生は、往復に費やす時間さえ

さいたま市の教育委員会は「教育都市日本一」を掲げているのに、最寄りの図書館に自習席すら確保されていない状況はあまりにもお粗末です。そこで私は9月11日の本会議で要望しました。川村準「自習席の

は「持ち込み」可の自習席はありません。また、「図書資料」閲覧用の席と児童席を足しても、北図書館の234席と比べ南浦和図書館36席、武蔵浦和図書館89席と席の絶対数が少なくなっています。

需要がたくさんあるのに、図書館にしっかり整備されていない可能性が高い。需要を調査し、供給と大きな差があれば対策を取るべきだ」

久保田副教育長「どのような方法で需要を把握すれば効果的か含め検討したい」

浦和の「文教都市」の伝統を今後さらに発展させるため、引き続き私は頑張ります。